

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 29 年 8 月 10 日 (2017.8.10)

【公表番号】特表 2016-527012 (P2016-527012A)
【公表日】平成 28 年 9 月 8 日 (2016.9.8)
【年通号数】公開・登録公報 2016-054
【出願番号】特願 2016-528007 (P2016-528007)
【国際特許分類】

A 4 7 L 25/00 (2006.01)

【F I】

A 4 7 L 25/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 30 日 (2017.6.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

粘着テーブローラと、

該粘着テーブローラ内へ挿入及び装着され、該粘着テーブローラを支持する、支持ローラと、

該支持ローラの両側端にそれぞれ結合される両側端を有し、該粘着テーブローラの外周面の一部を包囲する、上部カバーと、

該支持ローラの両側端にそれぞれ結合される両側端を有し、該上部カバー内の該粘着テーブローラの該外周面の一部を包囲し、該支持ローラの長手方向の軸線を中心に回転可能である、回転カバーと、

該上部カバーに接続されたハンドルと、を備え、

該回転カバーは、該回転カバーの縁部分に位置付けられるテープカッター部であって、該粘着テーブローラの粘着テープを切断する、テープカッター部を備え、

該上部カバーは、該上部カバーの内周面に位置付けられるストッパ部であって、該粘着テープが該テープカッター部によって切断される際、該回転カバーが任意に回転しないように該回転カバーを停止させる、ストッパ部を備え、

該粘着テーブローラと該支持ローラとは両方とも、該支持ローラの該長手方向の該軸線を中心に回転可能であり、

該粘着テーブローラ、該支持ローラ、該上部カバー、及び該回転カバーのすべては、着脱可能である、テープクリーナ。

【請求項 2】

前記上部カバーは、前記上部カバーの両側の内側表面にガイド及び溝を有し、前記回転カバーは、前記回転カバーの両側の外側表面に側部突出部を有し、該側部突出部は、該ガイドに沿って移動し、その後、該溝に嵌合し、それにより前記回転カバーは固定される、請求項 1 に記載のテープクリーナ。

【請求項 3】

前記上部カバーは、前記上部カバーの両側のそれぞれの内側表面に形成された 1 つのガイド及び 2 つの溝を有し、前記回転カバーは、前記回転カバーの両側のそれぞれの外側表面に形成された 1 つ又は 2 つの側部突出部を有し、該側部突出部は、該ガイドに沿って移動し、その後、該溝に嵌合し、それにより前記回転カバーは固定される、請求項 2 に記載

のテーブルクリーナ。

【請求項 4】

前記上部カバーは、前記上部カバーの両側のそれぞれの内側表面に形成された 2 つ又は 4 つのガイド及び 4 つの溝を有し、前記回転カバーは、前記回転カバーの両側の前記外側表面の上方部分及び下方部分のそれぞれに形成された 1 つの側部突出部を有し、該側部突出部は、該ガイドに沿って移動し、その後、該溝に嵌合し、それにより前記回転カバーは固定される、請求項 2 に記載のテーブルクリーナ。